

## 2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 6 日作成)

小委員会名	集合住宅の遮音性能評価水準検討小委員会		主 査 名：濱田 幸雄 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (音環境運営委員会)		委員長名：羽山 広文 主 査 名：佐久間 哲哉
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 居住者の集合住宅における要求性能水準の調査</li> <li>・ 暗騒音を考慮した室間音圧レベル差、床衝撃音レベルの要求性能の提案</li> <li>・ 「集合住宅の遮音性能・遮音設計の考え方」を AIJ-ES に移行するための実験・測定データの収集</li> </ul>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：濱田幸雄 (日本大学) 幹事：岩本毅 (三井住友建設) 委員：大内孝子 (建設環境研究所), 大脇雅直 (熊谷組), 古賀貴士 (鹿島建設), 須賀昌昭 (住宅リフォーム・紛争処理支援センター), 田端淳 (大成建設), 坪井政義 (大林組) 羽染武則 (東急建設), 藤本一壽, 山下恭弘		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2015 年度予算	30,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1 .
講習会	1 .
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1 .
大会研究集会	1 .
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	1 .
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 集合住宅における室内騒音データ (録音データ) の収集を行い、聴感評価実験を行う目途をつけることができた。 2. 暗騒音を考慮した室間音圧レベル差、床衝撃音遮断性能に関する要求性能の重要性を、文献収集、活発な議論を通して確認できた。
委員会活動の問題点 ・ 課題	特になし

## 2015 年度 小委員会活動 自己評価

### (中間年度評価)

総合評価 (4段階評価)	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">A</span> <span>B</span> <span>C</span> <span>D</span> </div>
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	集合住宅における室内騒音データ（録音データ）の収集を行った。これにより、次年度は変動騒音の評価方法，さらに暗騒音を考慮した要求性能を明らかにするための聴感実験に着手することが可能になるなど，着実な成果が残せた。

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
  - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
  - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から80%の達成度
  - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から70%の達成度
  - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。